

令和2年5月18日
道路局
環境安全・防災課

多様なニーズに応えるための、更なる道路のリ・デザイン

～第1回「多様なニーズに応える道路空間」のあり方に関する検討会の開催～

「賑わい」「安全」「新たなモビリティへの対応」など、道路空間へのニーズはますます多様化しているため、これらに応える道路空間のあり方について検討する新たな検討会を開催します。

<第1回検討会について>

1. 日 時 令和2年5月21日（木） 9：30～11：30
2. 会議形式 WEB会議
3. 議 題 総論、「賑わいのある道路空間」のさらなる普及展開
4. 委員等詳細 別紙参照
5. その他

- ・本検討会は、前半部分（事務局からの資料説明）までを公開にて行いますが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、報道関係者に限りWEB上での傍聴のみとさせていただきます。
- ・報道関係者でWEB傍聴を希望される方は、5月20日15：00までに以下のとおりメールにてご連絡ください。期日までにご連絡いただいた方にWEB会議のURLを送付いたします。

件名：【WEB傍聴希望】「多様なニーズに応える道路空間」のあり方に関する検討会

本文：氏名（ふりがな）、所属、連絡先

送付先：sakanoue-y22aa_atmark_mlitt.go.jp

（「_atmark_」を「@」に置き換えてください。）

- ・資料については、会議後、国土交通省ホームページにて公開します。

<今後のスケジュール>

各委員等からの意見聴取を踏まえ、今後、「多様なニーズに応える道路空間」のあり方について、とりまとめる予定です。

<その他>

賑わいのある道路空間を構築するための新たな制度として、「歩行者利便増進道路」制度の創設を盛り込んだ道路法改正案を、今国会に提出しています。

<問い合わせ先>

国土交通省 道路局 環境安全・防災課 沿道環境専門官 武藤 聡
課長補佐 山本 浩之

TEL：03-5253-8111（内線38212、38232）、03-5253-8495（課直通）

FAX：03-5253-1622

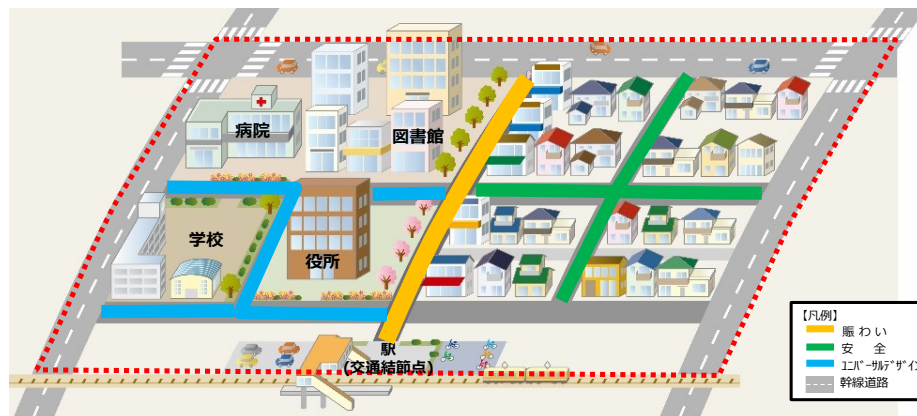
「多様なニーズに応える道路空間」のあり方に関する検討会」の設置

1. 趣旨

人口減少・超高齢化社会の到来やシェアリング・エコノミーの出現といった社会・経済情勢の変化や、CASE など道路に関連する新たな技術の登場に伴い、道路空間に対する利活用ニーズは従来にも増して多様化しようとしている。

都市機能（駅・学校・商業地・病院など）や居住機能の配置状況によって、各道路空間に求められる機能は異なる。従来の画一的な道路ではなく、道路ネットワークの状況や地域のニーズに応じて道路ごとに必要な機能を分担し、かつ各道路内における空間利用をより高度化させることで、多様化する道路空間ニーズを満たし、社会の発展に寄与するものと考えている。

当検討会では、このような「多様なニーズに応える道路空間」の実現に向けた方策等について検討するものである。



＜「多様なニーズに応える道路空間」イメージ例＞

2. 委員一覧

泉 英明	有限会社ハートビートプラン 代表取締役
嘉名 光市	大阪市立大学大学院工学研究科 教授
久保田 尚	埼玉大学大学院理工学研究科 教授
谷口 守	筑波大学システム情報系社会工学域 教授
寺内 義典	国士舘大学理工学部理工学科 教授

(五十音順)

3. 今後のスケジュール

令和2年5月	第1回検討会開催
令和2年6月以降	各委員等からの意見聴取を踏まえ、「多様なニーズに応える道路空間」のあり方について、とりまとめ

4. その他

検討会は前半部分（事務局からの資料説明）までを公開にて行います。
資料については、国交省HPに掲載します。